福岡県那珂川市における森林環境譲与税の活用について

● 令和7年度の具体的な活用状況

事業区分	事業名	事業総額（千円）	うち森林環境譲与税（千円）	事業内容	実績	税導入の効果（総括）
意向調査	森林経営管理事業	4,257	4,257	市内の森林を適正に管理・経営していくため、森林経営管理法に基づき、森林所有者に対して今後の経営・管理に関する意向調査を行うとともに、対象となる森林の現況を把握するための林地調査を実施する業務。	意向調査実施面積：59.24ha	・森林経営管理制度に基づく意向調査により、森林所有者の意向を把握・可視化した。これにより、今後の市による森林整備のほか、県の「荒廃森林整備事業」の円滑な実施に向けた有効な基礎資料として活用できる体制が整った。 ・市産材を利用した「つみき」の配布を通じて、子どもたちが木材に親しみ、木の良さを日常的に実感できる環境を整え、「木育」の着実な推進に繋げることができた。
木材普及活動等	なかがわのふるさとつみき事業	1,505	1,505	市産材を活用した玩具を誕生祝い品として贈呈することにより、幼少期から木を身近に感じる場を提供し、木材の良さや利用の意義を学ぶ教育活動である「木育」の推進及び、市産材の活用を推進する。	つみき配布数：258個	
意向調査・森林整備の準備作業	林地台帳整備業務	1,705	1,705	地域森林計画の樹立に伴い林地台帳情報の更新を行うとともに、林地台帳システムへ森林経営管理制度に基づく意向調査データの管理機能を追加し、情報の可視化を図る。	170.89haの意向調査データを可視化	
合　計　（　千　円　）		7,467	7,467			

● 活用状況

区分	令和元年度～令和6年度	令和7年度	計	令和7年度末時点の活用率
譲与額（千円）	77,529	20,098	97,627	68%
活用額（千円）	59,100	7,467	66,567	